

令和6年度 第1回自治会・行政連絡会議 会議録

会 議 の 名 称		令和6年度第1回自治会・行政連絡会議
開 催 日 時		令和6年5月17日(金)19:00～20:40
開 催 場 所		町民総合会館ゆるびの舎 2階研修室
出席者	自治会・町内会	出席:28自治会
	行政	町長、副町長、教育長、議会事務局長、総務課長、整備計画課長、企画課長、町民課長、健康福祉課長、健康福祉課係長、こども未来課長、税務会計課係長、産業課長、建設課長、環境上下水道課長、学校教育課長、生涯学習課長、生涯学習課係長
	事務局	企画課
	関係機関	社会福祉協議会
会 議 次 第		1. 開 会 2. 町長あいさつ 3. 自治会長自己紹介 4. 連絡事項 (1)役場の業務担当部署について【資料No.1】 【企画課】 (2)令和6年度行事予定について【資料No.2】 (3)自治会・町内会への補助メニューについて【資料No.3】 (4)令和6年度早島町自治会等活動推進交付金について【資料No.4】 【生涯学習課】 (5)早島町体育祭について【資料No.5】 【健康福祉課】 (6)小地域ケア会議について【資料No.6】 【総務課】 (7)安心安全に関する人員募集のお願い【資料No.7】 (8)コスモキャストについて【資料No.8】 【早島町社会福祉協議会】 (9)早島町社会福祉協議会の業務について【資料No.9】 (10)共同募金運動及び赤い羽根福祉のまちづくり助成金について【資料No.10】 (11)福祉マップの作成方法について【資料No.11】 5. 閉 会
会 議 資 料		・次第 ・出席者名簿 【資料No.1】役場業務の担当部署について 【資料No.2】令和6年度行事予定表 【資料No.3】自治会・町内会への補助メニューについて 【資料No.4】令和6年度早島町自治会等活動推進交付金について 【資料No.5】早島町体育祭について 【資料No.6】小地域ケア会議について 【資料No.7】安全安心に関する人員募集のお願い 【資料No.8】コスモキャストについて 【資料No.9】早島町社会福祉協議会の業務について 【資料No.10】共同募金運動及び赤い羽根福祉のまちづくり助成金について 【資料No.11】福祉マップの作成方法について

	【参考資料】はやしまっとプラン2(概要版)
--	-----------------------

会議録作成者	企画課 令和6年5月21日作成
--------	-----------------

会議内容（要点）

1. 開会

2. 町長あいさつ

【町長あいさつ】

本日は平日の夜のお忙しい中、このように、多くの皆さま方のご出席をいただきまして、令和6年度第1回自治会行政連絡会議が開催できますことを心より御礼申し上げます。

先月の4月24日に人口戦略会議において、岡山県で唯一、早島町が自立持続可能性自治体として認められた。これは2050年に若年女性人口の減少が20%未満となる自治体が自立持続可能性自治体として認められ、全国でも65の市町村が自立持続可能性自治体とされている。その中に選ばれて大変光栄に思っている。岡山市、倉敷市の中間にある立地条件ということもあるが、行政としても子ども・子育て関連施策を進めている結果、子育て世代に評価されているのではないかと思います。本町でもいずれ少子高齢化が押し寄せてくるが、施策を打っていきたいと考えている。

次に4月から機構改革を行っており、職員の負担や町政の円滑な推進を考慮し、皆さんがわかりやすく、機能的、効率的な組織となるよう機構改革を行った。皆さんが使いやすい役場にしていきたいと考えている。

駅のバリアフリー化事業について、3月に内閣府からデジタル田園都市国家構想交付金を満額の2分の1をいただき、この5月から駐輪場、駐車場を整備している。駅舎本体の工事は7月から始まる予定となっている。

また、それと同時に駅前賑わい作りのため、19ヘクタールの市街化編入を目指し、地区計画を作っていくこととしており、新しいまちづくりに向けて一步一步進んでいるところ。

詳細については来週から始まる地区公聴会で説明したい。地区公聴会の申し込みは、現在3地区でのみの申し込みとなっている。企画課で申請を受付けているのでぜひ申請をしていただきたい。

【副町長あいさつ】

5月1日より就任し、町政施行から130年を迎えようとしている歴史深い本町の町政に携わることができ嬉しく、また、身が引き締まる思い。平成元年に岡山県警に入庁し、これまで安全安心に係る諸対策を推進してきた。これまでの経験も活かしながら早島町のさらなる発展と安全安心なまちとなるよう取り組んでいきたい。

【教育長あいさつ】

3年目になり、今年度も教育行政において皆さまには大変お世話になっており、今後ともご理解・ご協力をお願いしたい。

3. 自治会長自己紹介

各自治会長が自己紹介を行った。

4. 連絡事項

(1) 役場の業務担当部署について【資料No.1】

各所属長の自己紹介と併せて資料に沿って説明し、その後、社会福祉協議会が自己紹介を行った。以下補足。

（健康福祉課）

敬老会の行事としては集まってイベントを行うということはず、75歳以上の方に記念品を直接送付させていただくこととしている。

企画課：(2)～(4)について続けて説明

(2) 令和6年度行事予定について【資料No.2】

資料に沿って説明。以下補足。

自治会・町内会に関係する行事については、太字で表記しているので、参考にしていきたい。また、各行事の担当課と問合せ先も記載しているので、詳細については各担当課へお問合せいただきたい。

(3) 自治会・町内会への補助メニューについて【資料No.3】

資料に沿って説明。以下補足。

赤字は変更があった箇所となっている。集会所の増改築や大規模な修繕を検討されている場合は、予算確保の都合上、早めにご相談いただきたい。

(4) 令和6年度早島町自治会等活動推進交付金について【資料No.4】

資料に沿って説明。以下補足。

4月30日に入金完了をしているので、ご確認いただきたい。

Q. 貴重な時間を使って読み上げてもらわなくてもいい。読めばわかることなので簡潔にお願いしたい。

A. 了。

(5) 早島町体育祭について【資料No.5】

資料に沿って説明。以下補足。

町民運動会に代わるイベントについて検討しており、昨日の実行委員会で名称は「2024スポーツフェスタ in はやし」という名称で開催することとなった。内容については来月2回目の実行委員会で話し合い、詳細が決定してから募集をかけることとなる。

(6) 小地域ケア会議について【資料No.6】

資料に沿って説明。以下補足。

民生委員等で見守り活動をしているが、安否確認の際にお家で倒れていたり、亡くなっていたりということがあったため、今年から小地域ケア会議を立ち上げていくこととしたい。地域の特性に合わせて話し合いができればと考えているので、話を聞いてみたいところがあればお声かけいただきたい。

(7) 安心安全に関する人員募集のお願い【資料No.7】

資料に沿って説明。以下補足。

行事予定について、訂正がある。下から3行目の総合防災訓練が9月22日となっているが、正しくは9月29日となる。誤りがあったので訂正をお願いしたい。

Q. 未加入の自治会はどこになるか。

A. 若宮、金田、市場、塩津、無津、宮崎、ニュー早島、片田、前潟、長津・畑岡が参加している。

(8) コスモキャストについて【資料No.8】

資料に沿って説明。以下補足。

会場にもQRコードを張っているので、ぜひ利用いただきたい。

早島町社会福祉協議会：(9)～(11)について続けて説明

(9) 早島町社会福祉協議会の業務について【資料No.9】

資料に沿って説明。

(10) 共同募金運動及び赤い羽根福祉のまちづくり助成金について【資料No.10】

資料に沿って説明。

(11) 福祉マップの作成方法について【資料No.11】

資料に沿って説明。

【質疑応答等】

Q. 資料3の2ページについて、金田の公民館が老朽化しているので、そろそろ建替えようと考えているが、解体の費用の補助はどのようになるのか。

A. 解体については、補助制度はないため自治会でご負担いただきたい。解体に伴って新しく建てるということであれば、そちらは補助対象となるのでご活用いただきたい。

Q. 解体と新築する場合は合算されないのか。

A. 解体は補助対象とならず、合算はされない。

Q. 合算できるようお願いしたい。公民館の中には子どもみこしやテーブル、テントがあるが、解体の際に西コミュニティセンターの空いているところに置かせていただきたい。

A. 西コミュニティセンターの利用等を確認する必要があるため、個別に相談いただきたい。

Q. 認識合わせとなるが、資料4の交付金について、前回の会議でもあったが、イベント割は過去の実績によって金額が変わるということで、令和6年度にしっかりと活動してイベントを行っていれば、将来の交付金に反映されるということですか。

A. そのとおり。令和6年度分は令和8年度分に反映される

Q. イベントは何をもってイベントとするのか基準があいまい。お祭りはイベントだが、イベントの定義を明確にしたほうが活動内容を決めやすい。

A. まずは自治会の活動を決めていただき、この活動にかかる費用を明確にしていればイベントとさせていただきます。

Q. 年度の終わりに報告をするようになるが、これはイベントですって言ってしまえばすべてイベントになるわけではないと思う。何をもってイベントとするか。イベント後のごはんを食べにいくのをイベントとしてしまってもいいのか。会議のお茶と弁当を買うはイベントではないと思うので、何をイベントとするのか明確にいただきたい。

A. 会議の後にお弁当を食べて親睦を図るというのはイベントとさせていただきます。そういうことからでもコミュニティを始めていただきたい。ただし、自治会の中でも3役だけ集まって行うなど特定の個人のみ参加するようなものは認められない。会員全員を対象としたお食事会やお祭りなどが対象となる。注意いただきたいのは神事、仏様のことは対象外となる。町としては少しでもコミュニティを活性化させたいため、できるだけイベントとしたいと考えている。わからない場合はご相談いただきたい。

Q. 町長の話にもあったが、早島町は全国的にも活力があり、住みたいまちということで誇りを持っているが、町政がしっかりできているというのが一因と思う。早島は今の状況が一番よい状況であり、今後も合併しないという方向でお願いしたい。

A. 平成の大合併があった際に山形県の温海町というまちがあったが、合併する前は警察官が30人くらいいたが、合併後はひなびたまちになってしまったということもあったので、私が町長の間は合併をしない。

Q. 町行政のデジタル化について、今、国をあげてデジタル化を進めているが、早島町はデジタル化が若干遅れており、自治会と町とのやりとりが紙となっている。企画課はHPにメールアドレスを記載しているので、すべて報告物は電子でやらせていただいたが、コスト面、効率面でもぜひともデジタル化を進めていただきたい。開催案内でもメールであればまとめて行うことができるようになる。

A. DXについてはこれから、役場でも進めていく。

Q. 自治会等活動推進交付金について、昨年度の第3回自治会行政連絡会議でも話があり、イベント割について、従来はイベントごとに補助があったとのことだったが、前々年度に行った実績の1/2が支払われるものになっていて、たまたま実施した自治会は多くもらえ、あまりやっていないところはもらえないということになり、ア

ンバランスになっている。今回は予算的に難しいかもしれないが、一括支給であっても積極的にイベントができるような制度にしていきたい。均等割額については、若宮は世帯数が多いが、下野は20戸と少ないにもかかわらず、均等割が一律9万円の給付となっていて1人当たりとすればかなりの差がある。自治会を一つの法人格としてとらえられていればわからなくもないが、来年度以降は考えていただけたらと思う。

A. 交付金については、自治会を運営する中で大規模、小規模でも一定のお金はかかるだろうという考えでできている。物価高騰で経費もかかるのでこの金額にしている。ご理解いただきたい。

Q. 会議の日時について、19時からとなっている。高齢者なので19時であればもう寝る時間帯であり、いろいろ配慮されてこのような時間になったのだと思うが、できればもう少し楽な時間にしていただけたらと思う。

A. 今後の参考とさせていただきます。

Q. 昨年度に話があった自主防災についていろいろと不安がでてきている。昨年、この会議で緊急避難所である公民館を耐震するにあたり補助がないかという話があった。町の防災マニュアルや防災マップを参考に若宮も地区の防災計画を作成したが、大谷壮は防災の拠点になる。防災マップでは緊急待避所として大谷壮に避難した後、県立の支援学校に避難となるが、震度4などで大谷壮が問題なければ、水や食料の搬出など現実的な対応をしなければならない。昨年ここで話があったように、各公民館等の施設に対する耐震のための補助金をいただけるか。先ほどの説明で地域の集会所の整備に関する補助があったが、この中に耐震のための費用が入るというのを期待していたが、そういった話はなかったので町としてどのように検討したのか教えていただきたい。

A. 耐震改修については、金額としては多くはないが集会所の修繕に対して補助することとした。

Q. コミュニティや補助金、地域での運動会や3世代交流に補助金を使って早島町を活性化していくということはいいいことだと思う。意見がしっかりでてきており、以前の早島町に戻ってきている。地区懇談会が3地区しかないとのことだが、知らない方もいると思うので、町の活性化に向けいろいろな取り組みを説明いただける場となるので、他の地区でもやっていただきたい。今年は地区懇談会をどう広げていくのか聞きたい。

A. 公約で町民の皆さまの声を聴くと掲げていたので、こちらから積極的に伺ってご意見を伺い、バリアフリー事業などの取り組みについて説明をしたいと考えている。遠慮なく企画課に申請いただけたらと思う。

Q. 資料5の4の内容の丸の4つ目と5つ目について、参加は強制しないと書いてあるが、従来の町民運動会から大きく変わっていて詳細について報告しないといけないので、わかっている範囲で教えていただきたい。

A. 詳細については、可能な限りお示ししたいところだが、実行委員会で協議をし、検討を進めているため、もう1か月ほどお時間をいただきたい。参加は強制ではなく自由参加とし、やりたいところからやっていこうということがあるが、ある程度の枠を示さないと人が集まりにくいという意見もあったので、そのあたりも踏まえてもう少し詳細に決まってからご報告させていただきたい。10月開催予定なので周知期間は十分に確保し、ご案内ができるよう勧めていく。

Q. いつまでに説明するのかというの教えてほしい。

A. 6月3週目に実行委員会を開催するので、6月中にはご報告をさせていただく。

Q. 資料7のお願いはマストかお願いか。

A. 安心安全に関する人の募集については、マストではない。やってみようという方はぜひ手を挙げていただきたい。

Q. コスモキャストについて、防災行政無線の引継ぎがあったが、コスモキャストのことも当然引き継いでいるのが普通なので、コスモキャストのアプリを皆さんにいらしてくださいという指導が必要と思う。

A. ぜひ自治会の方のダウンロードが100%になるようにお願いしたい。自治会の皆さんにこういった場をお借りして周知させていただいているので、ご協力をいただきたい。防災無線の使い方についても自主防災組織の方々にお集まりいただいて説明したいと考えている。

Q. 一斉清掃の際に防災無線を使いたいと思っている。

A. お気づきの点があれば教えていただきたい。

5. 閉 会

以上

※Q. 自治会長 A. 町